

陳 情 文 書 表

受理番号・受理年月日及び件名	陳情第2号(5.5.12) インボイス制度の実施延期を要請する意見書提出を求める陳情
陳情の要旨	1. インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付すること。
陳情者の住所及び氏名	神戸市兵庫区 兵庫県商工団体連合会 会長 土谷 洋男
送付委員会	総務財政委員会

2023年5月10日

神戸市議会議長あて

住所 神戸市兵庫区
氏名 兵庫県商工団体連合会
会長 土谷 洋男



インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める陳情書

陳情趣旨

コロナ禍の影響に加え、急激な物価高騰が家計、事業経営を圧迫し、地域経済の停滞、悪化を招いています。「物価高倒産」は前年度比 3.4 倍（帝国データバンク 4 月 10 日）に上っています。

インボイス制度が実施されれば、消費税の免税事業者への新たな税負担や過酷な実務負担が押し付けられます。すでに、「インボイス登録しないと回答したら 3 月で契約が打ち切られた」事例が出ています。小規模事業者の取引排除が広がれば、地域経済はますます疲弊することになります。

影響を受けるのは小規模事業者やフリーランスではありません。太陽光パネルを設置して売電している家庭や敷地に飲み物などの自動販売機を設置している家庭にもインボイス発行事業者登録に関する働き掛けが行われています。

国会ではインボイス制度が実施されることで電気代が値上がりすることも明らかにされました。シルバー人材センターへの発注単価を引き上げるように政府は自治体に求めています。こうした対応は住民の負担増にもつながりかねません。

政府は 161 万者がインボイス制度の対象になり、2480 億円の増収になると試算しているように、インボイス制度は税率変更を伴わない消費税の増税策です。

いまインボイス制度が始まれば、コロナ禍や物価高から事業の維持・再建を悩んでいる中小事業者やフリーランスに大きな足かせとなることは火を見るより明らかです。

以上の趣旨により、以下の陳情を行います。

陳情事項

- 1、インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付していただくこと。